

2026年3月期 第1四半期 決算説明動画 説明概要

本日は、お忙しい中、株式会社マーベラス 2026年3月期 第1四半期 決算説明動画をご視聴いただき、誠にありがとうございます。

代表取締役社長の照井でございます。

資料_P.2_目次

目次		MARVELOUS
01	2026年3月期 第1四半期決算概要	
02	セグメント別の状況と今後の展開	
03	2026年3月期 通期業績予想	
04	補足資料	

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 2

本日は、第1四半期の決算概要、セグメント別の状況と今後の展開、通期業績予想の順にご説明させていただきます。

それでは、第1四半期の決算概要からご説明させていただきます。

資料_P.4_決算サマリー

2026年3月期 第1四半期決算サマリー						
● コンシューマ新作『龍の国 ルーンファクトリー』の発売やアミューズメント事業の好調等で大幅増収 ● 『龍の国 ルーンファクトリー』順調推移も、リリース時より売上原価に計上される開発費負担が重く、売上の増加に比べて営業利益の増加は限定的 ● 経常利益・当期純利益は、営業外収益において前年同期の為替差益計上から為替差損計上に転じたことにより反動減						
(単位: 百万円)	2025年3月期 1 Q (2024年4月 - 6月)		2026年3月期 1 Q (2025年4月 - 6月)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	額	率
売上高	5,806	-	8,739	-	2,933	150.5%
売上原価	2,833	-	5,621	-	2,787	198.4%
販管費	2,907	-	2,875	-	▲31	98.9%
営業利益	65	1.1%	243	2.8%	178	372.4%
経常利益	373	6.4%	219	2.5%	▲154	58.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	198	3.4%	112	1.3%	▲85	56.8%

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved.

4

こちらが、第1四半期の決算サマリーとなります。

売上高は、前年同期比 150.5%の 87 億 3,900 万円、営業利益は、同 372.4%の2億 4,300 万円となりました。

コンシューマの新作『龍の国 ルーンファクトリー』の発売やアミューズメント事業の好調等で大幅な増収となりましたが、『龍の国 ルーンファクトリー』の開発費先行により利益の増加は限定的となりました。

また、経常利益、当期純利益につきましては、前年同期においては為替差益が発生していたものの、当期においては為替差損が発生したことから、反動により減益となりました。

続いて、セグメント別の概況についてご説明いたします。

資料_P.6_セグメント別業績

セグメント別業績		MARVELOUS!			
	(単位：百万円)	2025年3月期1Q (2024年4月-6月)	2026年3月期1Q (2025年4月-6月)	前年同期比	
				額	率
売上高	デジタルコンテンツ事業	3,201	5,210	2,009	162.8%
	アミューズメント事業	1,600	2,637	1,036	164.8%
	音楽映像事業	1,004	891	▲112	88.8%
	合計	5,806	8,739	2,933	150.5%
セグメント利益	デジタルコンテンツ事業	▲46	▲349	▲303	-
	アミューズメント事業	480	757	277	157.7%
	音楽映像事業	87	289	201	330.9%
	合計	521	697	175	133.7%
全社費用等		▲456	▲453	2	99.5%
営業利益 合計		65	243	178	372.4%

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 6

当第1四半期のデジタルコンテンツ事業は、売上高が、前年同期比 162.8%の 52 億 1,000 万円、セグメント利益は、3億 4,900 万円のマイナスとなりました。

アミューズメント事業は、売上高が、前年同期比 164.8%の 26 億 3,700 万円、セグメント利益は、同 157.7%の7億 5,700 万円となりました。

音楽映像事業は、売上高が、前年同期比 88.8%の8億 9,100 万円、セグメント利益は、同 330.9%の2億 8,900 万円という結果となりました。

資料_P.7_デジタルコンテンツ事業_1Q 概況



ここからは、各セグメント別にご説明させていただきます。

まずは、デジタルコンテンツ事業です。

コンシューマゲームでは、「ルーンファクトリー」シリーズの最新作『龍の国 ルーンファクトリー』を6月5日に発売いたしました。

ご好評をいただいております、これまでのところ順調な販売推移となっており、売上面では大きく貢献しておりますが、リリース時より計上される開発費負担が重く、第1四半期時点では費用が先行しております。

また、海外子会社マーベラス USA からは、アニプレックス様からのアクイジションタイトルとなる『The Hundred Line -Last Defense Academy-』の Nintendo Switch™ 北米版を4月24日に発売いたしました。

オンラインゲームでは、『ビックリマン・ワンダーコレクション』が4月に1周年を迎え、周年イベントを実施しました。

その他の既存タイトルも『ドルフィンウェーブ』におきまして、2.5 周年の記念イベントやコラボイベントが好調に推移し、それぞれ収益貢献いたしました。

資料_P.8_デジタルコンテンツ事業_今後のラインナップ

デジタルコンテンツ事業

今後のラインナップ

MARVELOUS

- コンシューマは8月に『牧場物語 Let's! 風のグランドバザール』、9月に『DAEMON X MACHINA TITANIC SCION』と立て続けに当社基幹タイトルをリリース
- 『龍の国 ルーンファクトリー』が回収期に入る一方で、上記2タイトルの費用が先行想定
- オンラインは『ブラウザ三国志 天』の年内正式配信に向けて、事前登録を近日開始予定
- インディータイトルやアクイジションタイトルも引き続き厳選して獲得

牧場物語 Let's! 風のグランドバザール
(Nintendo Switch™ 2/ Nintendo Switch™ /Steam®)



【日本・アジア地域・Steam®】
 2025年8月28日発売予定
 【北米・欧州】
 2025年8月27日発売予定

©2025 Marvelous Inc.

DAEMON X MACHINA TITANIC SCION
(デモンエクスマキナ タイタニックサイオン)
(Nintendo Switch™ 2/PlayStation®5/
Xbox Series X|S /Steam®)



【日本・北米・欧州・
アジア地域・Steam®】
 2025年9月5日発売予定

©2025 Marvelous Inc.

ブラウザ三国志 天
(スマートフォン)



2025年配信予定

©Marvelous Inc.

※海外版の発売日は現地時間で記載しております
Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved.

続いて、第2四半期以降のラインナップについてお話しさせていただきます。

コンシューマでは、第1四半期にリリースした『龍の国 ルーンファクトリー』に続き、8月28日に「牧場物語」シリーズ最新作『牧場物語 Let's! 風のグランドバザール』の発売を予定しております。

また、9月5日には「DAEMON X MACHINA(デモンエクスマキナ)」シリーズの最新作『DAEMON X MACHINA TITANIC SCION(デモンエクスマキナ タイタニックサイオン)』の発売を予定しております。

『龍の国 ルーンファクトリー』につきましては、まもなくハーフミリオン突破となる順調なセールスが続き、回収期に入っておりますが、「牧場物語」「DAEMON X MACHINA」につきましては、第2四半期時点では費用が先行し、本格的な利益貢献は下期以降と想定しております。

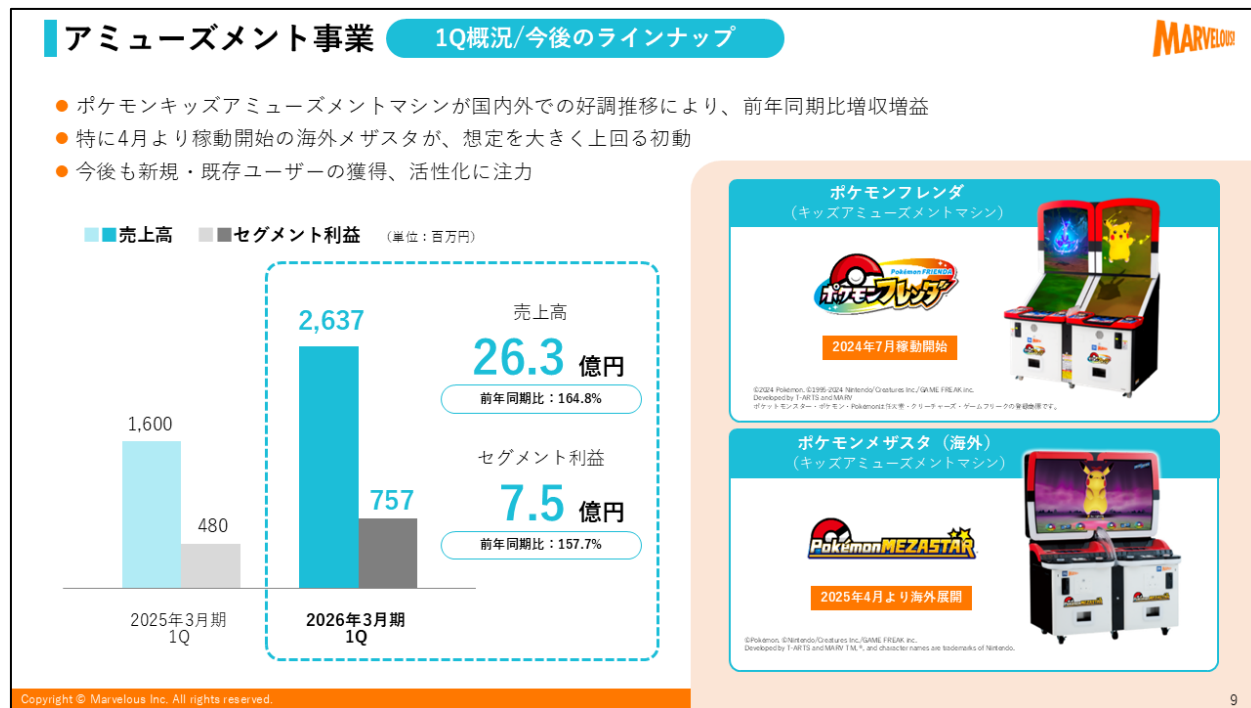
引き続き各タイトルの拡販に努め、早期の収益貢献と利益の最大化を目指してまいります。

オンラインゲームでは、『ブラウザ三国志』の完全新作スマートフォンアプリ『ブラウザ三国志 天』を年内に配信を予定しており、近日中に事前登録の開始を予定しております。

先日実施した、クローズド・ネットワークテストの結果をもとにファンの皆様からの期待に応えられるよう、さらなるクオリティアップに努めてまいります。

このほかにも、インディータイトルや他社様からのタイトルも引き続き厳選して獲得、リリースし、拡販に努めてまいります。

資料_P9_アミューズメント事業_1Q 概況/今後のラインナップ



続いて、アミューズメント事業です。

昨年7月より、日本国内で稼動を開始したポケモンキッズアミューズメントマシンの『ポケモンフレンダ』につきましては、4月24日より新弾を投入し、引き続き人気を博しております。

また、4月より稼動を開始した『ポケモンメザスタ』の海外展開につきましては、一部地域で新弾投入を前倒しする等非常に好調な推移となっております。

これらの結果、前年同期比で増収・増益となりました。

今後におきましても、イベントやキャンペーン等、プロモーションを積極的に行い、新規・既存ユーザーの獲得、活性化に努めてまいります。

資料_P10_音楽映像事業_1Q 概況



続いて、音楽映像事業です。

前期において、不採算事業を整理したこと等により減収となったものの、利益面においては、その効果に加えて「舞台『魔道祖師』邂逅編」をはじめ、「舞台『刀剣乱舞』」や「ミュージカル『テニスの王子様』」といった前期末より公演を行い、活況となったタイトルの計上が当四半期に集中したことも寄与し、大きく改善いたしました。

第1四半期の主なタイトルといたしましては、前期末より引き続き公演行なった「舞台『魔道祖師』邂逅編」をはじめ、『ワールドトリガー the Stage』や「ミュージカル『憂国のモリアーティ』」の新作公演を公演したほか、「ミュージカル『薄桜鬼 真改』」の新作公演を実施し、いずれも好評を博しました。

また、アニメ事業における新しい取り組みとして、オリジナルショートアニメプロジェクト『ラノベアニメ』を開始いたしました。6月12日から、公式YouTubeチャンネル等で順次配信を開始し、7月12日からは、テレビアニメ用に再編集した『週刊ラノベアニメ』の放送を開始いたしました。

資料_P11_音楽映像事業_今後のラインナップ

音楽映像事業

今後のラインナップ

MARVELOUS

● 今後も多数のアニメ・舞台作品を計画

9-nine -Ruler's Crown  2025年7月 放送開始 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	ブスに花束を。  2025年7月 放送開始 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	素材採取家の異世界旅行記  2025年10月 放送開始予定 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	映画キミとアイドルプリキュア♪ お待たせ！君に届けるキラッキライブ！  2025年9月12日 公開 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.
ミュージカル『テニスの王子様』4thシーズン 全国大会 青学vs氷帝  2025年 7月～8月 公演 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	舞台『刀剣乱舞』士伝 真実見極める眼  2025年 7月～8月 公演 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	舞台『日本三國』  2025年 7月～8月 公演 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.	舞台『賭ケグルイ』  2025年 9月公演予定 © 2025 Marvelous Inc. All rights reserved.

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 11

今後のラインナップといたしましては、テレビアニメ『9-nine -Ruler's Crown』と『ブスに花束を。』が7月から放送を開始したほか、10月からは『素材採取家の異世界旅行記』と『転生悪女の黒歴史』の放送を予定しております。

また、現在、テレビアニメが放送中の『キミとアイドルプリキュア♪』の劇場版が9月に公開を予定しているほか、10月にはライブイベントの開催も予定しております。

舞台公演では、「ミュージカル『テニスの王子様』」、「舞台『刀剣乱舞』」のシリーズ新作公演や今期の新作「舞台『日本三國』」をいずれも7月から8月まで公演を実施しているほか、9月には「舞台『賭ケグルイ』」の公演を予定しております。

このほかにも、今期の新作舞台や人気シリーズの新作公演等、多数のラインナップを予定しております。

以上が、各セグメントの概況となります。

最後に、今期の通期業績予想につきまして、お話をさせていただきます。

資料_P.13_2026 年3月期_業績予想

2026年3月期 通期業績予想			
● 期初予想から変更なし、2026年3月期は増収増益を計画 ● デジタルコンテンツ事業の基幹タイトルの開発費が重く、利益率は低下、本格的な利益貢献も下期からとなり、全社としても下期偏重の利益計画 ● 配当についても期初予想の通り、前期から2円増額の1株あたり12円を計画			
(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前期比
	実績	予想	率
売上高	27,963	35,000	125.2%
営業利益	1,817	2,000	110.0%
経常利益	1,800	2,000	111.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	818	1,400	171.0%
配当金（円）	10	12	+2

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 13

2026 年3月期の通期業績予想につきましては、当初の発表から変更なく、売上 350 億円、営業利益と経常利益は 20 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 14 億円の計画とさせていただいております。

通期計画に対する第1四半期までの実績は、当初の社内計画と比べて進捗改善しているものの、デジタルコンテンツ事業において大型の新作3作品のリリースを控えておりますので、それぞれをしっかりとヒットさせるべく取り組んでまいります。

また、特に第2四半期においては、開発費が重く売上に比べて利益面では厳しい想定であることをご承知いただければと存じますが、通期計画の必達に向けて、少しでも進捗改善できるよう各タイトル、各事業、努めてまいります。

また、配当につきましても、当初発表の通り、前期から2円増額の一株当たり 12 円とさせていただいております。

以上をもちまして、決算説明を終了させていただきます。
最後までご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以 上